様式第１号

市民提案による協働事業提案書

　　年　　月　　日

（宛先）鶴ヶ島市長

団体名

住所

代表者名

|  |
| --- |
| 事業名： |
| 事業区分：　　　　イベント型事業　　　・　　　サービス提供型事業  新規スタート事業　　・　　　助成金を必要としない協働事業 |
| １　なぜこの提案をするのか（経緯、課題、市民ニーズ、目的等）  ２　どのようなことを行うのか（対象者、事業主体、内容、方法等）  ３　事業実施期間  ４　どのような効果があるのか（市と取り組む利点、受益者・市民への影響）  ５　この事業の目標とするものは（目標値）   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 数値目標（計画） | 活動指標 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | |  |  |  |  | |  |  |  |  |  1. ６　どのような役割を担うのか   提案者  　市 |

様式第２号

市民提案による協働事業スケジュール

提案団体（者）名

|  |
| --- |
| 事業名： |

|  |  |
| --- | --- |
| 年　月（日） | 事業実施内容 |
|  |  |

様式第３号

市民提案による協働事業

収支予算書

提案団体（者）名

１　収入の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 予算額（円） | 積算内訳 |
|  |  |  |
| 合計 |  |  |

２　支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 予算額（円） | 積算内訳・使途目的 |
|  |  |  |
| 合計 |  |  |

様式第４号

提案者（個人・市民活動団体・事業者）概要書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 団体名及び  代表者名 | （ふりがな） | |
| 住所・電話 | 団体所在地 | 〒　　－  　　　　　　　　　　　　　　TEL |
| 代表者住所 | 〒　　－  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL |
| 連絡先 | 連絡者氏名  住所  電話　　　　　　　　　　　　ファックス  ｅ-ｍａｉｌ | |
| 設立年月日 | 年　　　　月　　　　日 | |
| 会員・従業員数 |  | |
| 活動・事業目的 |  | |
| 主な活動 |  | |
| 活動・事業のＰＲ方法の手段 | 会報・広報誌　　有・無　　　年　　　回発行※直近のものを添付してください。 | |
| ホームページ　　有・無　　ＵＲＬ | |
| その他　　　　　有・無 | |
| その他  （個人の場合、共同提案者の氏名、住所、連絡先） |  | |

様式第５号

**ひな型**

「○○○○○（事業名）」に関する協定書

鶴ヶ島市（以下「甲」という。）と○○○○○（団体名）（以下「乙」という。）とは、令和　　年度市民提案による協働事業「○○○○○（事業名）」（以下「事業」という。）に関し、次のとおり協定を締結する。

（事業の目的）

第１条　この事業は、　　　　　　　　　　　　　　　　　　 を目的とする。

（事業の概要）

第２条　甲及び乙は、前条の目的を達成するため、次（別紙）のとおり事業を行うものとする。

(1) ※事業の内容、場所、事業期間、イベントの開催日等

(2)

（協働に関する原則）

第３条　この事業は、鶴ヶ島市市民協働推進条例（平成２０年条例第７号）に定める基本的事項に基づき実施する。

（役割分担）

第４条　甲及び乙の役割分担は、次（別紙）のとおりとする。

　甲（1）

　　（2）

　乙（1）

　　（2）

（協定の有効期間）

第５条　この協定の有効期間は、 年 月 日（又は「協定締結日」）から 年 月 日までとする。

（連絡調整）

第６条　甲及び乙は、相互の連絡調整を円滑に行うため、適宜、連絡調整会議を開催するものとする。

（情報管理に関する原則）

第７条　甲及び乙は、事業の内容に係る情報を公開し、透明性を確保するよう努めるものとする。

２　甲及び乙は、事業の実施において知り得た個人情報等の情報を第三者に漏らしてはならない。

（事業の変更、中止等）

第８条　甲及び乙は、それぞれ事業を変更又は中止しようとするときは、速やかに相手方に協議を申し入れ、双方の協議により決定するものとする。

（成果の帰属）

第９条　事業の成果は、甲と乙の双方に帰属するものとする。

　（又は）事業の成果は、次のとおりとする。

　甲への帰属

　(1)

　(2)

　乙への帰属

　(1)

　(2)

（問題の発生）

第１０条　甲及び乙は、事業実施に伴って問題が発生した場合、双方で協議を行い、

　速やかにこれを解決するものとする。

（疑義）

第１１条　この協定書に定めのない事項又は疑義を生じた事項については、甲及び乙が協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書２通を作成し、甲乙両者記名押印のうえ各１通を保有する。

　　　　年　　月　　日

甲　　鶴ヶ島市大字三ツ木１６－１

　　　鶴ヶ島市

　　　鶴ヶ島市長　　　　　　　　　㊞

乙　　住所

団体名

代表者名　　　　　　　　　　㊞

様式第６号

市民提案による協働事業完了報告書

　　　　年　　月　　日

（宛先）鶴ヶ島市長

団体名

住　所

代表者名

　　　　　年　　月　　日付けで採択のあった協働事業が完了しましたので、鶴ヶ島市市民提案による協働事業募集要領の規定により、下記のとおり報告します。

記

１　協働事業の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業費総額 |  |
| 事業期間 |  |
| 実施場所 |  |
| 参加者数 |  |

２　添付書類

（１）協働事業収支決算書（様式第７号）

（２）領収書の写し

（３）協働事業の評価に関するマネジメントシート（様式第８号）

様式第７号

市民提案による協働事業収支決算書

提案団体（者）名

１　収入の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 決算額（円） | 説　　明 |
|  |  |  |
| 合　　計 |  |  |

２　支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 決算額（円） | 内　　訳 |
|  |  |  |
| 合　　計 |  |  |

協働事業の評価に関するマネジメントシート

様式第８号

１ 計画（Plan）＝事業目的・内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業実施者 |  | 協働の相手 |  |
| 事 業 名 |  | 事業予算額 | 円 |
| 事業の目的  （何を・誰を、どのよ うにしたいのか） |  | 事業決算額 | 円 |
| 決算の内訳は別紙のとおり | |
| 事業の内容  （いつ、どこで、誰が 何をするのか） |  |

２ 実施結果（Do）＝現状の測定

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施経過及び結果  （目的達成のため に、どんなことをど のように行ったか） |  | | | |
| 数値目標（計画） | 活動指標 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 数値目標（実績） |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

２－１ 中長期的事業の成果と実施状況

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の目的に対 し、どこまで進んで いるのか、その状 況を記載 |  |

３ 評価・検証（Check）＝課題整理

年 月 日

# ※下記の項目について、評価欄に○（できた）または ×（できなかった）のいずれかを記入してください

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （１）「協働」として実施したことの適否 | | | 評価欄 |
| 1 | 社会全体の利益である「公益」を判断し、実現して行くという枠組みの中で、事業が実施されたか。 | |  |
| 2 | 事業を実施する共通の目的が明確にされ、共有されたか。 | |  |
| 3 | 双方が主観的にも客観的にも自立し、対等の関係であったか。 | |  |
| 4 | 双方の対話と合意の過程が重視されたか。 | |  |
| 自由記入欄（気づいた点） | |  | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （２）協働事業の妥当性 | | | 評価欄 |
| 5 | 双方の特性や立場を生かすことができたか。 | |  |
| 6 | 双方の役割分担を明確にしたか。その役割分担を果たしたか。役割分担は妥当であったか。 | |  |
| 7 | 双方の費用分担を明確にしたか。その費用分担を果たしたか。費用分担は妥当であったか。 | |  |
| 8 | 双方の責任の所在を明確にしたか。その責任を果たしたか。責任の所在は妥当であったか。 | |  |
| 自由記入欄（気づいた点） | |  | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （３）協働事業の成果（効果） | | | 評価欄 |
| 9 | 事業の成果はあったか。それを双方で確認したか。 | |  |
| 10 | 目標に対する達成度は充分なものであったか。 | |  |
| 11 | 資金や人材、情報などの資源が適切に使われたか。 | |  |
| 12 | 費用に対する事業効果は顕著で納得できるものであったか。 | |  |
| 自由記入欄（気づいた点） | |  | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （４）協働事業の課題とその対策 | | | 評価欄 |
| 13 | 事業終了後、課題の抽出を行ったか。 | |  |
| 14 | 課題の改善策について話し合ったか。 | |  |
| 15 | 事業継続の有無について話し合ったか。 | |  |
| 自由記入欄（気づいた点） | |  | |

# ４ 課題解決のための対応策（Ａｃｔｉｏｎ）

|  |  |
| --- | --- |
| 課題の抽出・検討（課題の内容） | 課題の対応策（どんなことをすれば解決につながるのか） |
|  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 作成者  （提案者又は 市担当課） | 名 称 |  | 連絡先 | 電話番号： |
| 氏 名 |  | メールアドレス： |